

平成24年度事務事業評価シート（23年度実施事業分）

事業番号	04 10 07	中期総合計画主要施策番号	3-03,4-02	担当課	部・課	健康福祉部 こども・家庭課	
事業名	児童館等施設整備事業				内 線	2360	
					E-mail	kodomo-katei@pref.nagano.lg.jp	
実施期間	5 4 3 ~	根拠法令等	児童福祉法第7条第1項				
実施方法	補助金（市町村に対し補助を行う。）					国庫・ 県単	国庫補助事業・ 県単独事業

事業の概要等	目的 (必要性)	全ての児童を対象とし、放課後や休日等の安全・安心な居場所として健全な遊びや生活の場を与え、その健康を増進し、情操を豊かにする。				
	対 象	市町村				
	目指すべき姿	市町村の整備計画に基づき、施設を設置する経費を補助することにより、子どもの安全・安心な居場所を提供する。				
	事業内容	児童館、児童センター、放課後児童クラブ室を整備する市町村等に対し、その建設費用の一部を補助する。 (補助率：【国】1/3【県】1/3【市町村】1/3)				

事業コスト	区 分		単位	22年度	23年度	24年度(当初)	23年度事業費の主な内訳 補助金10,849千円
	最終予算額 (A)		千円	56,478	17,406	19,002	
	決 算 額 (B)		千円	56,388	10,849		
	B(H24はA)のうち一般財源		千円	28,149	5,425	9,501	
	概 算 人件費	従事する職員数	人	0.20	0.20	0.20	
		概算人件費 (C)	千円	1,672	1,652	1,652	
概算事業費 (B(H24はA) + C)		千円	58,060	12,501	20,654		

事業実績	成果指標・活動指標内容		単位	22年度	23年度	24年度(見込)	左記以外のH23年度実績 (効率指標 算出式) 補助金額/整備箇所数
	補助対象施設数(児童館)(活)		か所	1	0	0	
	補助対象施設数(児童クラブ室)(活)		か所	3	1	2	
	<効率指標(単位当たりコスト等)>		千円	14,097	10,849	9,501	

事業の成果	事業の目標(H23)		事業成果・評価				評価区分
	市町村の整備計画に基づき、必要な補助を行う。 補助対象：1か所(放課後児童クラブ室1か所)		市町村の整備計画に基づき、児童クラブ室の施設整備費を補助した。				b 期待どおり

事業の課題	区 分		判 定 ・ 説 明			
	事業ニーズの変化	増加	横ばい	減少	判定の 説明	・子どもの安全・安心な居場所として有効に活用されており、都市部を中心に一定のニーズがある。 ・市町村が補助を受けるには県費補助が必要であるため、県の関与は当面見直す必要はない。 ・利用可能な既存の公共施設を利用した施設整備及び検討等を市町村が行っている。
	県の関与を見直す余地	余地なし	当面余地なし	余地あり		
	事業改善(有効性・効率性)の余地	余地なし	当面余地なし	余地あり		

総合分析等	総合分析 (今後の課題、 取組方針等)	・新たな施設の設置や老朽化した施設の改築等の際は、利用可能な既存の公共施設を活用した施設整備などを行うことで事業費の圧縮を図り、整備計画については保護者、地域住民の意見をより反映させたものとする必要がある。 ・ニーズに対して整備が進んでいないことから、整備促進を図る必要がある。				
	特記事項					